

よしき

いきいきとたのしく



〈第44号〉

令和7年9月25日

発行責任者

吉木校区コミュニティ

運営協議会

会長 秀島 義視



令和7年度 新たなテーマを掲げて

会長 秀島 義視

今年も4部会で、11自治区の皆様と“明るく、豊かな、活力あるまちづくり”を目指して活動しています。今年には特に次の新しいテーマを掲げて取り組んでまいります。

1 自主防災活動の推進

最近、特に重要になっている「災害への備え」に対し、昨年は“誰が、何を、どうすべきか”を講演会、視察、勉強会で学びました。今年は、「各自治区の災害マニュアル」の新規作成・更新の推進、および「吉木校区自主防災組織」の構築と「避難所開設」の訓練に取り組めます。



2 “地域の憩いの場”の企画

「子どもから大人まで、スポーツ・文化、ゲームと幅広く、そして食事と一緒に楽しもう」と欲張った新しいイベントです。開催時期は秋ですが、詳細は「コミュニケーション部会」欄に案内しています。老若男女の多くの皆様で楽しみ、この新企画を是非成功させましょう！

以上のような活動を“吉木校区コミュニティ運営協議会”だけでなく、“青少年健全育成町民会議”、“小・中学校PTA”などの関係団体と共に推進していきます。皆様も今まで以上に、一人でも多くの方々が行事に参加していただきますよう、お願いいたします。

＜避難の三原則＞

- ①想定にとられない！
- ②最善を尽くす！
- ③率先して避難者たれ！

～群馬大院教授講演より～



令和7年度の役員メンバー

役職名	氏名	部会名	役職名	氏 名	部会名	役職名	氏 名
会 長	秀島 義視	安全・安心 部 会	部会長	栲田 剛	健康福祉 部 会	部会長	御領園 正
副会長	有川 高一郎		副部会長	鳥谷 幹二		副部会長	山田 敬二
会 計	御領園 久美子			原 伸明			秋月 清美
事務局長	和田 敏子	環 境 会 部	部会長	筒井 信秋	コミュニケーション 部 会	部会長	宗岡 信之
事務局 次 長	神谷 耕雄		副部会長	城戸 俊一		副部会長	深田 真二
	小山 芳直			広渡 正秀			高野 哲也
監 査	深田 章敬	運営委員 40名					
	田中 信貴	代議員 45名					

「環境部会の活動」

環境部会長 筒井 信秋

環境部会では、校区の方々に身近な環境の良さ・豊かさを知っていただき、環境を保全・改良しようという意識を高めていただくために、次の①から③の事業を、年間を通して実施しています。

本年度も、最初の事業として、5月25日(日)の午後7時半から、高倉神社前広場を受付会場として、ホタル観賞をメインとした第15回ホタル祭りを開催しました。

① 乳垂川を守り育てる事業

・ホタル祭り(5月)

② 校区美化活動

・乳垂川清掃(5・10・3月)

5月は、役員・部員で実施

・吉木小のビオトープ清掃

(11・2月)

※2回とも、役員・部員

・学校職員で実施

③ 環境についての意識涵養事業

・関連機関・先進地の視察研修



「ホタルまつり」受付会場



ゲンジボタル

岡垣町では、5月初旬から、初夏を告げるホタルが飛び始めます。乳垂川では、ゲンジボタルに加え、数は少ないですが、小型のヘイケボタルやオレンシ色に光るヒメボタルも散見されます。

当初は、24日(土)の予定でしたが、降雨のため、25日(日)に順延しました。また、気温が低かったため、ホタルの飛翔は少なかったのですが、約600名の参加があり、初夏の風物詩のホタルを楽しんでいただけました。改めて、校区の環境の良さを実感しました。

吉木校区コミュニティは、こんな活動をしています。まとめて紹介します。



・安全・安心部会

- ① 防犯パトロール
- ② 地域防災
- ③ 子どもの安全見守り

・環境部会

- ① 乳垂川を守り育てる事業
- ② 校区美化活動
- ③ 環境についての意識涵養

・健康・福祉部会

- ① 健康づくり教室
- ② 地域ふれあい

・コミュニケーション部会

- ① ふれあい広場

・事務局

- ① 総会等会議の開催や他校区との交流
- ② 広報誌の発行

「健康づくり教室の開催」

健康・福祉部会長 御領園 正

今年度第1回目の健康づくり教室を7月12日、中央公民館にて行いました。

講師に、おんが病院小児科部長 北島 直子医学博士をお迎えして「おとなと子どものVPD」について講演していただきました。VPDとはワクチンで防げる病気のことです。



日本ではこの50年間14種の感染症からワクチンで救ったのは、1億5400万人、はしかで9370万人です。またワクチン接種が、世界で0歳児の死亡率を40%減少させています。

特に、麻しん（はしか）は、感染力・重症度とも最強の一つで、はしかの外にも、怖い感染症があります。ワクチンは子ども向21種類、おとな15種類が日本では摂取可能です。



第1回健康づくり教室

はしかや現在流行っている百日咳等についてもご注意ください。他に個人によっては、帯状疱疹に繋がる水痘（水ぼうそう）が、近年1.7倍に増え、特に20〜40歳代の発生率は2倍に上昇しております。ワクチン定期接種等有り、任意でも自治体により補助がありますので心配な方は、掛かりつけ医等で相談して下さい。講演では、沢山の感染症が有り、歴史も深く、世界中でおこっていることを知ることが出来、大変勉強になりました。

「新しい取り組みを目指して」

コミュニケーション部会長 宗岡 信之

私たちは、地域づくりの基本理念に「校区の一体感を醸成しよう」を掲げています。

地域・世代間の交流を深めることが目的ですが、今年度は、新しい取り組みとして、親子参加型のイベント「ふれあい広場」を次のとおり開催します。

皆さん「スポーツ・文化・食欲の秋」を楽しみましょう！

●日時 11月8日（土）

●場所 吉木小学校グラウンド及び中央公民館

《プログラム》



★ふれあいグラウンドゴルフ大会

子どもを交えて2ゲーム実施

・9時〜12時

★みんなのあそび場

自然あそびや野外ゲームなど

・10時〜12時（食券配布）

★「てんぐや子ども食堂」と連携しての昼食会

・12時〜13時

★ステージショー

岡垣町民吹奏楽団アンサンブル
マジック・パントマイム

・13時〜14時

★お楽しみ抽選会

・14時〜14時30分



※グラウンドゴルフ大会の参加者については、チーム編成の都合上自治区の組回覧で募集を行っています。昼食の準備等の関係で募集人員は50名に限定します。応募者多数の場合は抽選になりますので、予めご了承ください。なお、ステージショーやお楽しみ抽選会はフリー参加です。

★雨天の場合、午前10時〜体育館でミニ運動会を行う予定です。
（会場は吉木小学校体育館）



「安全で安心な地域づくりを目指して」

安全・安心部会長 梶田 剛

当部会の主要事業は、「地域防災」と「地域防災」です。

「地域防災事業」は、毎週火曜日と土曜日の2回、児童の下校時及び休日の帰宅時の「青パト」による巡回パトロールが主活動で、現在65名の協力者で実施しています。

最近協力者の高齢化により人員が減少していましたが、今年は新規に6名の方に入会して頂きました。新規参加者は次のとおりです。

令和7年度

青パト乗車新規参加者

(敬称略)

- ★城戸 俊一 (高塚区)
- ★沖田 泰洋 (吉木区)
- ★大久保 政利 (二吉区)
- ★野中 正行 (二吉区)
- ★江草 昭彦 (二吉区)
- ★江草 輝代 (二吉区)

本活動は、運転免許をお持ちの方なら警察の講習に一度参加すれば、どなたでも運転することが出来ます。運転免許未取得の方も助手席乗車であれば可能ですのでどしどし申し込んで頂きたいと思います。



青パト乗車募集中



各種備品

は、大災害の場合の避難所の開設・運営等大がかりな活動が求められています。

本年度は、「コミュニティ全体活動として、具体的に重大災害時を想定して、各自治区の「災害時の対応マニュアル策定」のサポート、災害時の「コミュニティの活動内容・組織図等の整備」を行うとともに、実際の災害を想定しての「避難所開設訓練」を行う計画です。

来年度以降も青パト活動を中心に校区の安心・安心活動を深化していきたいと思っています。



吉木小地震避難訓練の様子

事務局

事務局長 和田 敏子

① 総会・全体会などの会議

開催や他校区との交流

5月17日、中央公民館大会議室にて令和7年度の総会を開催し、門司町長はじめ多数の来賓の皆様にご出席を頂き、議事進行を滞りなく終えることが出来ました。関係者の皆様方、ご協力ありがとうございました。

② 吉木校区「コミュニティ

広報誌の発行

9月、3月の年2回発行し、自治区の活動の紹介や各部会活動の記事を掲載します。

【編集後記】

これからも住みよいまちづくりに向けた事業計画を実施してまいります。皆様のご支援、ご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。また、ご意見・感想もお待ちしております。

吉木校区コミュニティ運営協議会事務局(和田)【中央公民館】

TEL 2820162